

# 今年は積雪のない『地域合同賽の神祭り』でした！

実施 平成 28 年 1 月 11 日 午前  
主催 第 7 回 浦佐地域合同賽の神祭り実行委員会

1 月 11 日 (成人の日)、浦佐駅西「旧 KCK 工場跡地」で『地域合同の賽の神祭り』が行われました。今回で 7 回を数え、新年の行事としてすっかり地域に定着しつつあるように思えます。昨秋から異常な暖冬傾向にあつて 1 月になつても積雪は殆どなく、通常なら祭壇は雪で基礎を作り、支柱は雪の中に深く埋め込み櫓を設置するのですが…、今回は直接“土の上に祭壇”を作ることになりました。

午前、和久井白山神社宮司による神事が厳かに始まり、11 時には小澤浦佐大区長・小島公民館浦佐分館長・関常幸市議会議員、そして大竹浦佐地域づくり協議会長の 4 名により祭壇に火が移されました。雪降りのなかでしたが、賽の神に移され火はすぐに大きな炎となつて燃え上がり、多くの人達が一年の無病息災と延命長寿などを祈りました。

会場のテントでは用意された熱々の「とん汁」と「甘酒」がふるまわれ、お神酒とスルメ…毎年の風景がありました。

この一年も宜しく願ひいたします。



代表 4 名によって祭壇へ火が入れられます



午前 10 時 45 分 厳かに神事が執り行われました



秋晴れの日、祭壇に使う「茅」の刈り取りに汗を流しました！



大きな炎が上がります  
スルメ！ 焼けたかな…



午前ふるまいのテントは大忙し  
熱々のとん汁と甘酒が次々と



家族で参加  
一年の無病息災を祈ります